

『キーン』『ゴー』『ザー』 耳鳴りは腎虚とも深い関係が！



代表的疾患

◆老人性難聴

- ・通常、両方の耳に起こる。
- ・日常会話では使わない高周波の音から聞こえなくなり、「キーン」といった高音の耳鳴りがする。

◆突発性難聴

- ・はっきりした原因が無く、突然片方の音が聞こえなくなる。
- ・自覚できる重い難聴が起こり、めまいを伴うこともある。
- ・早期に治療しないと難聴が残る。

◆メニエール病

- ・ストレスが引き金になることが多い。
- ・激しいめまいや、難聴、耳鳴りが起こる。
- ・片方の耳に起こることが多く、「ゴー」とか「ザー」という低い音の耳鳴りがして低音から聞こえなくなり、めまいの発作を繰り返すうち高音も聞こえなくなる。

東洋医学では、腎と耳はつながっているとされ、腎虚（腎系統の機能不足のこと）から、耳鳴りがおこると考えられています。

耳鳴りの改善には！ 「蜂の子」が良い

特に、＜栄養素が最も豊富な、羽化直前のオスの蜂の子＞は羽化ホルモンが働くためアミノ酸をはじめとする大切な栄養素が最も多く含まれています。
蜂の子はローヤルゼリーの約3.3倍のアミノ酸を含有しています。

蜂の子は、腎を温め、潤す作用がある。

まだまだあります！蜂の子の作用

- ・免疫賦活作用
→体内ホルモンバランスを維持
→胸腺の働きを改善
→リンパ球の働きを促す
- ・副交感神経を刺激する作用
→自律神経失調症を改善
- ・滋養強壮作用
→疲労回復、精力増強

蜂のパワー ミンミントール

①体の中から

＜蜂の子＞自律神経を安定させるだけでなく、漢方でいうところの腎を活発にするといわれています。

②神経から

＜ローヤルゼリー＞間脳の視床下部に作用します。

③個々の細胞から

＜ビタミンE＞細胞単位で作用します。

